



① Recycle (リサイクル)

廃食用油で環境にも身体にも優しいエコ石鹸作り



② Repair (リペア)

家庭から排出されたものを修理して無料で譲渡



③ Reuse (リユース)

持ち寄った不用品をフリーマーケットで必要な人に販売

センターでは、イベント以外にも、再生品の無料譲渡やリサイクル体験教室(21ページ)を実施しています。広報紙やホームページで確認してください。

一人ひとりの小さな心がけがごみの減量につながります。ものをつくるのにも、ごみを処理するのにもお金がかかります。限りある資源と限りある財源を大切に使いましょう。

5Rを実行しよう

リサイクル工作コンクール受賞者

10月23日、エコフェスタ内で、夏休みに小学生を対象に募集したリサイクル工作コンクールの受賞者の表彰式が行われました。

■低学年の部

- 大賞
村岡翔太さん (上久下小3年)
- 特別賞
板倉厚太郎さん (中央小3年)
大野陽向さん (小川小1年)
大垣夕夏さん (小川小2年)

- 優秀賞
十倉陽美さん (西小3年)
笹倉明莉さん (小川小1年)
松下陽人さん (小川小1年)
吉見心那さん (三輪小3年)
大田喜有人さん (船城小1年)

■高学年の部

- 大賞
荻野弥空さん (船城小5年)
- 特別賞
白井大晴さん (北小6年)

- 梅田里音さん (小川小4年)
- 山中羽姫さん (船城小5年)
- 優秀賞
宇野朋花さん (北小6年)
余田和奏さん (前山小4年)
宮原愛さん (小川小4年)
余田希亜斗さん (三輪小4年)
荻野桔梗さん (船城小4年)



大賞を取った村岡翔太さんと荻野弥空さん

たんばエコフェスタ

10月23日、丹波市クリーンセンターにて「たんばエコフェスタ」が開催されました。ごみの減量化・資源化をテーマに、限りある資源を大切に使うというイベントです。みなさんも一度、日常生活を見直してみませんか。

環境整備課 (丹波市クリーンセンター) ☎ 78 - 9999

ごみの減量化をめざして

10月23日、丹波市クリーンセンターでたんばエコフェスタが開催されました。ごみの減量化・資源化をテーマに昨年から行っています。会場では、リサイクル過程を説明するパネル展示やフリーマーケット、リサイクル体験、再生品無料引き渡し抽選会などが行われました。

5Rの取り組みを紹介

5Rという言葉をご存じですか。5Rとは、リフューズ(拒否)、リデュース(発生抑制、減量化)、リユース(再利用、再利用)、リペア(修理)、リサイクル(再資源化、再生利用)という意味の英単語の頭文字Rを取った、ごみを減らすためのキーワードです。

多彩な催しでエコを体験

イベントでは、施設内外でエコを体験できる企画が行われました。リサイクルに関する工作コンクールの表彰式も行われ、応募総数63

点の中から18点選ばれ、表彰されました。

会場入口ではプラスチック製容器包装のリサイクル過程をパネルや動画、装置を使って紹介。施設内見学もを行い、自分たちが出したごみが施設内でどのように処理されるのかを一日で学べるようにしました。また、施設の周辺では、家庭の不用品を売り買いする「フリーマーケット」や「3つのリサイクル体験」、家庭から出されたものを修理・再生したものを無料で譲渡する「再生品無料引き渡し抽選会」を行いました。参加者は多彩な催しでエコを体験しました。



リサイクル過程を説明するパネルや動画を見る参加者

